

1 2	騎馬武者像ならびにマンジ紋をあしらった発掘史料の文化史的意義		
担当講師名	上間 篤（名桜大学名誉教授）		
講座の趣旨	中世今帰仁勢力ゆかりの発掘史料には元朝に仕えて立身に与った西城出身の馬族集団との関わりを想起させるものが多々存在する。今回の講話では青花碗に染め付けた異色の騎馬武者像（ペノンと呼ばれる三角形の軍旗を携行）やスタンプ形状の卍紋を内底にあしらった白磁碗の存在に言及し、問題の出土史料の価値や魅力について学ぶ。		
開催日時	平成30年8月18日（土）13:00～14:30		
受付期間	平成30年6月18日（月）～8月10日（金）		
受講対象者	一般市民 40名	場所	北部生涯学習推進センター
備考			